

看護必要度共同研究 参加募集のご案内

2008 年度診療報酬改定から、「一般病棟用の重症度・看護必要度に係る評表」を用いた看護必要度の評価が 7 対 1 入院基本料の要件に加わり、2010 年度の新診療報酬改定に向けては、10 対 1 入院基本料取得の病院に対しても継続的な計測を求めるよう議論が行われています。まさに看護の可視化が制度化される時代となりました。

これまでも看護を数値化することで可視化する取り組みが行われてきました。患者の心身への支援という特徴を持つ看護は、長年、「看護は質的なプロセスで評価されるものであり、数値化されたアウトプットから看護を測ることは難しいのではないか」という意見と、「看護が社会的に評価されるためにも、視覚的に理解が得られやすい数値で表す努力をすべきではないか」という議論が繰り返され、なかなか結論に至ることが出来ませんでした。

そのような中、本研究では看護が各病院においてどのように必要とされているかを測る「看護必要度」という日本全国共通のものさしが生まれたことに着目してきました。

本研究では、看護必要度データと DPC データを用いて看護の質に関するベンチマーク分析を行うことにより、クリティカルパスやチーム医療体制、あるいは、経営の質及び看護の質を探ることができるのではないかと考えています。そして、それらの結果から、診療報酬体系における看護の評価についての問題提言ができればと考えてとります。

今後、学会等での研究発表を行うために、看護の発展に向けた本研究の志にご賛同いただける病院の参加を募ります。

平成 22 年 3 月吉日

滋賀医科大学医学部附属病院

看護部長 藤野みつ子

副看護部長 餅田 敬司

グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン

代表取締役 渡辺 幸子

看護必要度共同研究担当 上村 久子

お問い合わせ先: 090-3694-3049、huemura@ghc-j.com (GHC 上村)

これまでの活動について

第1回勉強会:2009年7月3日

看護必要度共同研究の序章として、「看護師傾斜配置と退院基準・リハビリ評価」を目的として、看護必要度から網羅的に見ることが出来るデータ分析を紹介し、議論を深める

- ・7対1入院基本料に対する看護必要度の要件、そして特定入院期間を超えて入院している症例に絞り込んだ上での看護必要度の要件の検討を行った。
- ・傾斜配置を目的とし、①「一般病棟用の重症度・看護必要度」A・B得点の合計点と延べ患者数及び看護師勤務時間の関係性の検討、更に「重症度・看護必要度」より診療上の理解を得られにくい項目を加えた点数との関係性の検討と、②筒井孝子先生より「看護必要度を用いた患者分類」を元に、延べ患者数と看護師勤務時間との比較検証を行った。
- ・DPC データとの紐付けにより、術後の看護必要度B項目の推移からリハビリテーション評価と、退院先別退院時看護必要度から退院基準の評価について可能性を探った。

第2回勉強会:2009年9月2日

京都大学より秋山看護副部長と滋賀医科大学附属病院看護部の方を交え、「看護必要度の新たな展開」と題し、診療報酬体系への提言を目標として看護必要度とDPC データをマッチングさせることに挑戦

- ・第1回で示したデータに新たなデータを加えて再度網羅的な看護必要度から1次的に見ることの出来る結果を振り返った。
- ・DPC データとの紐付けにより、疾患毎の看護必要度を算出。入院日・手術日等の入院イベントによる看護必要度点数の違いを計算すると共に、DPC 制度で定められている「入院期間」ごとの看護必要度点数を算出することで、DPC 制度上では看護必要量がどのように評価されているか検討できる事が分かった。

第3回勉強会:2009年11月6日

名古屋大学より姫野看護部長補佐を交え、診療報酬体系への提言の可能性について深く掘り下げると共に、新たな分析の視点を議論する

- ・第2回勉強会より更に詳細なDPC データと看護必要度との紐付けによる分析を実施。DPC 制度設計により長期入院患者の日当点が低く設定されているが、その設定点数と看護必要度点数は必ずしも等しく下がっていないのではないのではないか、という問題提起が生まれる。

看護必要度共同研究 参加申込書

下記の参加条件に同意し、看護必要度共同研究に会員施設として参加を申し込みます。

* 本研究会への参加条件

1. グローバルヘルスコンサルティング・ジャパンとデータ利用許諾契約書を締結の上、看護必要度データ及びDPCデータ提出が可能であること。
2. 実施設名を公開したベンチマーク分析に同意していること。

病院名

役職・氏名

看護必要度共同研究に関する事務担当のご連絡先

ご氏名:

部署名:

電話番号:

ファックス:

Eメールアドレス: